



市消防本部は12月5日、CAFS装置付消防ポンプ自動車と災害対応特殊救急自動車を更新し、配備しました。

配備 CAFS装置付消防ポンプ自動車 災害対応特殊救急自動車



今回配備されたポンプ自動車は、水に少量の消火薬

災害対応特殊救急自動車は、従来の救急車に比べ、ルーフサイドおよび後部にLED補助警光灯を6個増設し、夜間における視認性を約200%高め、二次災害を防止するとともに、すべての警光灯・作業灯をLED灯にし、悪天候での視野性の向上とバッテリー等の負荷を軽減しました。

▲ 災害対応特殊救急自動車
▼ 車内状況



搭載する高度救命処置用資機材の半自動除細動器・生体監視装置等を最新機種へ更新。新たに自動心臓マッサージ機を積載する等、救命活動に必要な資機材を増設しました。

▲ 更新された消防ポンプ自動車
▼ CAFS装置等



剤を加え、そこへ圧縮空気を送り込み発泡させ、その泡を放水して消火活動を行うことができるCAFS装置(圧縮空気泡消火装置)を搭載しています。泡にすることで、少量の水で効率よく消火が可能です。さらに

乗車定員は7人、四輪駆動で購入費は、3千265万5千円です。また、今年度からすべての救急車にタブレット端末を装備し、救命措置に必要な情報、病院選定に有効活用しています。



火災警報器は、火災で発生する煙や熱を感じし警報する。すべての住宅に住宅用火災警報器(火災警報器)の設置が義務付けられています。

住宅用火災警報器を 設置しましょう



CAFSによる放水

にホースを通るのが軽い泡であるため、消火活動の負担が軽減されます。泡を作る消火薬剤は、環境にやさしい天然油脂由来のものを使用します。車両に取り付けている電飾は、すべてLED化したので、照明や作業灯は従来品より明るく、夜間の現場で広範囲に照らすことが可能になりました。

あなたと家族の大切な命を守る火災警報器を必ず設置しましょう。また、定期的にテストボタンを押して、警報器が正常に作動するか確認してください。

◆ 問い合わせ 消防本部 (0981-4119)

平成25年度

学校の老朽改修工事が完了 男山三中・男山東中

市では、老朽化が著しい施設の改修工事を実施していますが、このほど、男山第三中学校の中棟・北棟・屋内運動場と男山東中学校の屋内運動場の工事が完了しました。

▽ 男山第二中学校 (中棟・北棟・屋内運動場)

(工事費3億1千258万5千円)



内装改修後の音楽室(中棟)

平成24年度の南棟改修工事に続いて中棟・北棟・屋内運動場の老朽改修工事を行いました。主な工事の内容は外壁改修、内装改修、建具の更新、照明器具更新などです。外壁の全面塗装改修、ひび割れ等の補修、普通教室・特別教室の壁、天井等の塗り替え、黒板および掲示板の張り替え、教室と廊下の間仕切りの撤去・新設、廊下および階段に防滑性シートへの貼り付け、窓ガラスに飛散防止フィルムの貼り付け、照明器具の取り替えとあわせて、地震時の落下防止対策も行いました。



防滑性シートが貼られた廊下(北棟)

▽ 男山東中学校 (屋内運動場)

(工事費1億4千534万8千円)



きれいになった屋内運動場の玄関

器具更新、放送設備改修などです。内装改修は、内壁塗り替え、床フローリングの改修、建具のサッシの改修などで、新しい建具サッシには強化ガラス(一部飛散防止フィルム)を使用しています。また、体育用具の更新やトイレの美装改修も行い、新たに多目的トイレを設置しました。



老朽改修後の屋内運動場
◆ 問い合わせ 教育総務課

犯罪(刑法犯)発生の状況(八幡)

ここ数年、八幡市内では犯罪の発生が減少傾向でしたが、平成25年になり、犯罪の発生が増加しました。特に自転車盗、オートバイ盗、車上おらひ、部品盗が増加しています。被害に遇わないために二輪車はツーロック、車両には貴重品を置かないようにしてください。



	21年	22年	23年	24年	25年11月末
刑法犯件数	1229	1246	1023	904	974

自主的な防犯対策をよろしくお願いいたします!!

八幡警察署 981-0110